

まちかど トピックス

4～5月



緑とふれ合う3日間

4月28日～30日、津々山台公園で、恒例の市緑化フェア&植木市(第30回)が開催されました。期間中には約7000人が来場し、緑化苗の無料配布やワークショップ、庭木の^{せんてい}剪定講習などさまざまな催しが実施されました。来場者は、思い思いの催しに参加したり、キッチンカーの料理を楽しんだり、楽しい時間を過ごしていました。

また、展示販売されている色とりどりの花木の姿を楽しみ、買い求める多くの人たちで賑わっていました。



藤沢台(市道)



津々山台(公園)



市役所



サバーファーム



市内各所で花いっぱい

4月下旬、市内各所でツツジが開花し、見ごろを迎えました。ツツジは、昔から日本に最も多く産し、花が大衆的で、種類も多く色彩感にあふれ、その寄り添って咲く花の姿は、市民一人一人の協力と連帯感を象徴するにふさわしい花として「市の花」として制定しています。

また5月上旬、サバーファームでは、ポピーが満開になり、暖かく穏やかな陽気の中、ピクニックに来ていた子どもたちは、虫取り網を持ち、「蝶々を捕まえる」と意気込んでいました。



石川河川敷に新たな憩いの場が完成

5月2日、富田林町公園（富田林町17）のオープニングセレモニーが開催されました。

当日は、春の暖かな日差しのもと、富田林保育園の園児たちが、公園のオープンを祝って、元気いっぱいのかわいいダンスを披露してくれました。

子どもたちの元気な声が響く、明るい公園になってほしいですね。

5世紀末の埴輪 80点を初公開！

5月7日、きらめきファクトリーで浮ヶ澤古墳（喜志南遺跡内）の埴輪見学会が開催されました。

展示された埴輪は、令和3年度に実施した発掘調査で見つかった5世紀末ごろと考えられる古墳から出土したものです。

訪れた人たちは、動物、家、盾などの埴輪を見学しながら、当時の様子を思い描き、富田林市の歴史に思いを馳せていました。



今年も熱い戦いが始まります！

5月14日、市民総合体育館で、第71回市民体育大会開会式が開催されました。

開会式には、各競技の選手や役員が参加し、前年優勝チームから優勝杯返還の後、日本拳法競技の部に参加する選手からの力強い選手宣誓がありました。

来年1月まで市内のスポーツ施設で、選手の皆さんによるたくさんの熱い戦いが繰り広げられます。

憲法について考えよう

4月28日、「憲法週間」（5月1日～7日）の周知のため、市内各所で本市の人権擁護委員と市職員による啓発活動が行われました。

子ども連れの家族や道行く会社員など多くの人が憲法啓発チラシを受け取っていました。

なかには、配られたチラシを見て、真剣に議論するカップルもいました。

